よけい

余計

余計（よけい）な形容

說話者覺得「那是不需要的、多出來的東西」，
通常帶有負面評價



彼（かれ）はいつも余計（よけい）なものを買（か）うね
他總是淨買些多餘（沒用）的東西。

余計な心配しなくてもいい

不用擔心過火



余計(よけい)なことをするなよ

不用做多餘的事




そんな説明(せつめい)は余計(よけい)だよ
那種解釋是多餘的

余計（よけい）なお世話だよ

多管閒事！／關你咩事！多此一舉



「余計なお世話」是非常常用的固定說法，
語氣頗重，對人使用要小心。



余計(よけい)に 副詞

意思：仲更加

前面一個「觸發原因」，
因那個原因，某種狀態或感覺變得更強烈。

冬(ふゆ)になると、余計(よけい)に温泉(おんせん)に行(い)きたくなるよね

一到冬天，仲更想去溫泉。

本想去 → 更想去



限定(げんてい)だから、余計(よけい)にほしくなる

因為是限定，更想要

本想要 → 更想要

店員(てんいん)におすすめされると余計(よけい)に買(か)いたくなる

被店員推薦、更加想買

本想買 → 更想買

本來已經想買，被推薦後更想買（方向不變，程度加深）。



急(いそ)ぐと
余計(よけい)にミスしやすくなる

一趕就仲更加易錯

有機會錯 → 更多錯

